

3-11 Hoshigadai, Tajimi City, Gifu Pref., 507-0811 JAPAN
 TEL. +81-572-22-5381 / FAX. +81-572-25-1163
 URL: <http://www.ceram.rd.pref.gifu.lg.jp>
 Mail: info@ceram.rd.pref.gifu.jp

Gifu Prefectural Ceramics Research Institute
 岐阜県セラミックス研究所
 since 1911 TM

TOPIC! 転写技術を用いた「見えない情報タグ」を開発しました

飲食器のデザインに影響を与えない特殊な顔料を用いて、情報タグを製品に印刷することで、裏印や落款印を偽装した粗悪な模倣品を排除することを目的とした転写技術を開発しました。

この事業は、株式会社高根シルクをプロジェクトリーダーに、株式会社山加商店と工学院大学、セラミックス研究所の4機関で共同研究※1を実施したもので、これまでにない「見えない情報タグ」という転写技術の開発による画期的な製品です。

◎ 開発した「見えない情報タグ」の特徴

- ・ 通常使用時には意匠を妨げることなく視認することがほとんどできませんが、ブラックライトを照射すると発光して情報タグ（QRコード）が出現します。
- ・ 発光した情報タグは、市販のスマートデバイス（スマートフォンやタブレット）に搭載されているQRコードリーダーにて読み取りが可能です。
- ・ QRコードには、半角・全角の文字列を入力することができるため、メッセージや製造年月日などのほか、URLを入れることで製品から希望するホームページに誘導することが可能となります。
- ・ 令和2年4月に株式会社山加商店から本技術を採用した製品の販売を予定しております。

※1 経済産業省の戦略的基盤技術高度化支援事業（通称サポイン事業）の補助を受けて研究を行いました



通常使用時



ブラックライト照射時



QRコードリーダーで読取

本研究成果についてご興味ございましたら当所までお問い合わせください（担当：安達）

■ 展示会「リサイクル食器の20年の歩み展」を開催します！

リサイクル食器を取り組むために、グリーンライフ21（GL21）プロジェクトは1997年に「環境に配慮した陶磁器産地の形成」をテーマとして、美濃焼の地で誕生しました。この組織は、美濃焼にかかわる地元企業と試験研究機関から成り立っており、「やきものの資源循環と環境負荷の少ないモノづくり、かつ快適なエコライフの創出」を目的として活動してきました。

GL21プロジェクトでは、家庭や飲食業界等で不要となった使用済み食器を回収し、これらを原料として再生し、再び食器へと蘇らせる**リサイクル食器「Re-食器」**を開発し生産してきました。

これまでのGL21の取組と「Re-食器」の変遷をたどることで、美濃焼産地の団結力によって生まれたリサイクル食器をぜひご覧いただければと思います。

「リサイクル食器の20年の歩み展」

開催日時：令和2年3月9日（月）～19日（木）
9：00～17：00
（上記期間の土日除く）

展示会場：岐阜県セラミックス研究所 研修室

入場料：無料



GL-saisei 001 グッドデザイン「エコロジーデザイン賞」受賞（2001年）

■ 「中小企業技術者研修」を開催しました

令和元年11月1日、8日、15日、22日の計4日間にわたり、当所にて中小企業技術者研修を実施しました。本年度は、幅広く知識や技術を習得するため、講師に（公社）日本工芸会 正会員、瀬戸染付工芸館 指導員 大谷 昌弘先生を招聘して、古典顔料と現代顔料を用いた絵付け技法を学ぶ体験研修を行いました。

各回ごとに絵付け技法のテーマを設定し、下絵付けから上絵付までの基本的な陶磁器の絵付け技法とそれぞれの表現の違いについて、実際の体験を通じて学ぶことができました。



〒507-0811

岐阜県多治見市星ヶ台3-11

電話：(0572)22-5381 FAX：(0572)25-1163

URL：<http://www.ceram.rd.pref.gifu.lg.jp>

Mail：info@ceram.rd.pref.gifu.jp